



総合計画市民ワークショップを開催しました

第1回

7/27(土)

開催概要

第6次富士宮市総合計画の策定に向けて、市民の立場から将来の富士宮市のまちづくりのあり方について考え、話し合っていたく総合計画ワークショップを開催しました。

日時 2024年7月27日(土)
会場 富士宮市役所7階
参加者数 25人



テーマ

若い世代の将来の希望を叶える

中学生会議・高校生会議では、参加者である生徒が考える「富士宮市での理想の暮らし」を提案してもらいました。

その提案を実現する上で、課題となること、必要な取組（行政がやること、市民・企業がやること）を個人ワークとグループワークで考えました。



上記は中学生会議の様子（2024年6月1日）

グループワークの成果

中学生会議・高校生会議での理想の暮らし

市民ワークショップでの主な成果

自分たちが食べるものは自分たちで作り、人と分け合う

作物を共有する取組みをいかに続けていくかがポイント。SNSや回覧板ツールが活用しやすいかもしれない。

全世代がすみやすいまち

まずは市民が稼げるようにすることが大切で、そのうえで交通手段の利用を起点とした市内での経済循環を図ることも重要では。

観光客が市民になるまち

観光施設の立地が分かれていることが問題で、それぞれをつなげるものが必要。

自然と活気×未知～市民と観光客に新しい出会いを～

バスやタクシーの充実、土日の道路混雑に対しては直接朝霧エリアへアクセスできるような高速道路整備を。

感想

- （富士宮市を）まだまだ建て直せるのではないかと思います。思い直すことができました。
- 市民の意見を伝える場があるのは良いので是非意見を反映させてほしいです。
- あっという間の2.5hで楽しく参加できました。
- 年代がバラバラで話し合えて個性あふれる会でした♪

